

6-4 ブックを開くとき・閉じる前に処理を行うには？

※ VBEを起動しておきましょう。

まずは、「Workbook_Open」イベントプロシージャを作成します。

- ① プロジェクトエクスプローラーの《ThisWorkbook》をダブルクリックします。
コードウィンドウに《ThisWorkbook》オブジェクトモジュールの内容が表示されます。
- ② 《オブジェクト》ボックスの▼をクリックし、一覧から《Workbook》を選択します。
「Workbook_Open」イベントプロシージャが作成されます。
- ③ 次のように「Workbook_Open」イベントプロシージャを入力します。

■「Workbook_Open」イベントプロシージャ

```
1. Private Sub Workbook_Open()  
2.     MsgBox "出勤時刻・退勤時刻を打刻しましょう"  
3. End Sub
```

■プロシージャの意味

1. 「Workbook_Open」イベントプロシージャ開始
2. 「出勤時刻・退勤時刻を打刻しましょう」とメッセージを表示
3. イベントプロシージャ終了

続いて、「Workbook_BeforeClose」イベントプロシージャを作成します。

- ④ 《プロシージャ》ボックスの▼をクリックし、一覧から《BeforeClose》を選択します。
「Workbook_BeforeClose」イベントプロシージャが作成されます。
- ⑤ 次のように「Workbook_BeforeClose」イベントプロシージャを入力します。

■「Workbook_BeforeClose」イベントプロシージャ

```
1. Private Sub Workbook_BeforeClose(Cancel As Boolean)  
2.     If MsgBox("打刻漏れがないか確認しましたか?", vbYesNo) = vbYes Then  
3.         ThisWorkbook.Save  
4.     Else  
5.         Cancel = True  
6.     End If  
7. End Sub
```

■プロシージャの意味

1. 「Workbook_BeforeClose(ブール型の引数Cancel)」イベントプロシージャ開始
2. 「はい」「いいえ」ボタンを持つメッセージボックスに「打刻漏れがないか確認しましたか？」と表示し、「はい」がクリックされた場合は
3. 実行中のプロシージャが記述されているブックを上書き保存
4. それ以外の場合は
5. 引数CancelにTrueを代入(ブックを閉じる操作をキャンセル)
6. Ifステートメント終了
7. イベントプロシージャ終了

※ コンパイルを実行し上書き保存して、Excelに切り替えておきましょう。

- ⑥ ブックを閉じます。
※ 「打刻漏れがないか確認しましたか？」とメッセージが表示されることを確認します。
- ⑦ 再度ブックを開きます。
※ 「出勤時刻・退勤時刻を打刻しましょう」とメッセージが表示されることを確認します。